



*Engineering the flow of communication™*

# AddressRight™ DA75S

## 製品紹介

ピツニーボウズ ジャパン株式会社

# 製品導入の背景

## 外的要因

- ・ マスマーケティングから「ダイレクトマーケティング」への移行
- ・ 企業内での宣伝広告費用の中の「DM」に占めるウェートの増大
- ・ 日本郵政公社が2004年4月よりバリアブルDMを割引対象として認可
- ・ 2005年成立の個人情報保護法によるインハウスプリンティングの増加
- ・ 2006年7月のRoHS指令 (Restrictions of Hazardous Substances of electrical & electronic equipment) による製品デザイン変更

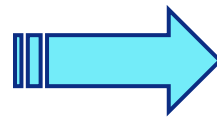
# 製品導入の背景

## 内的要因

- ・「カラー印刷」の需要が増大
- ・ 現在市場に、高印字品質のデスクトップ型カラー宛名印刷機がない
- ・ ラベル印刷からダイレクト宛名印刷へのシフト化
- ・ 旧製品 外観デザインのPBカラーへの統一
- ・ インサーター製品最新テクノロジーのアドレッシングシステムへの展開

# ダイレクト印刷のメリット – トレンド

ラベル印字



ダイレクト  
宛名印刷

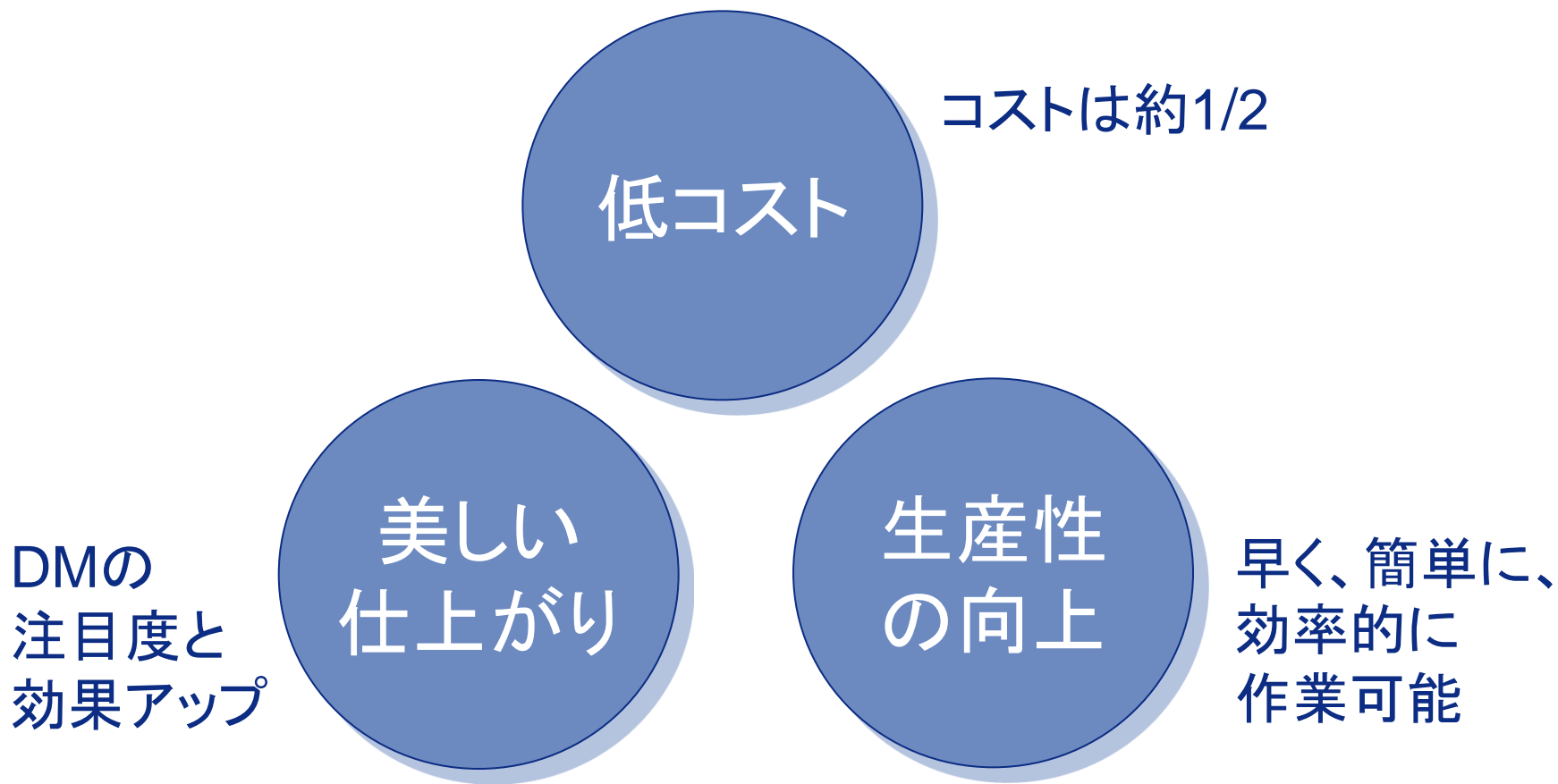
## DM先進国の欧米では...

- ・ラベル印字の主要市場であった100万単位のロットから、ダイレクト宛名印刷に最適な数万から数十万単位ロットの需要が増大
- ・さまざまなポストカード、広告郵便などへの対応、カラー化などの要求
- ・低コスト、貼り付け作業が不要、早く美しい仕上がりへの要求



既にダイレクト宛名印刷がラベル印刷を凌駕

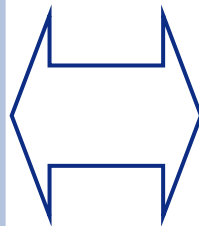
# ダイレクト印刷のメリット – 3つのメリット



# ダイレクト印刷のメリット – コスト面

## ラベル印刷 & ラベル貼り

- ラベル印刷、ラベル貼りの2工程が必要
- ラベル代、糊代、ラベル貼り用の人件費が必要
- ラベルごみ発生



## ダイレクト宛名印刷

- 封筒、ハガキに直接印刷で作業工程短縮
- ラベル代・糊代不要、ラベル貼り人件費不要
- ラベルごみなし

環境に優しい

ラベル + ラベル貼り と比較して  
約1/2のコストで宛名印刷可能

# ダイレクト印刷のメリット – ビジュアル面

- 封筒にラベルなしのプロフェッショナルな仕上がり
- スポットカラーの使用で、ビジュアルイメージのアップ
- バーコード、グラフィックス、地図、毛筆フォントなどにも対応
- ニーズにあった様々なインクが選択可能
- ファストドライ(速乾性)インク、コート紙用インク、カラーインクなど



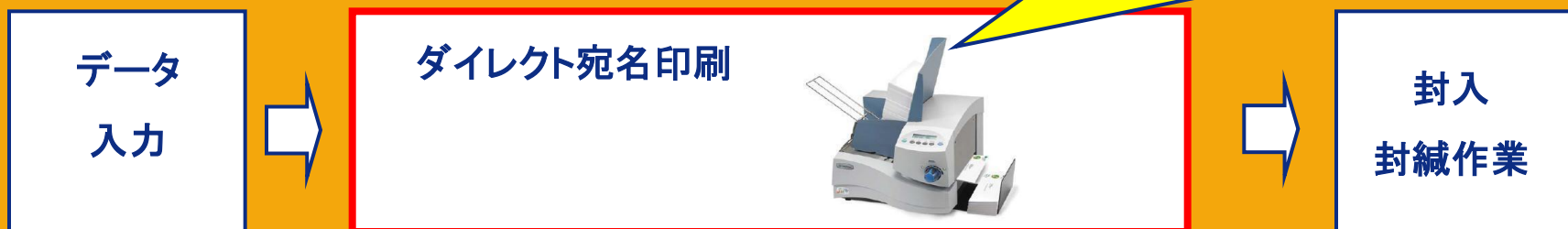
# ダイレクト印刷のメリット – 生産性面

## ラベル印刷+貼り付け



- ・ラベル管理、貼り付け削減で納期短縮
- ・内製化による個人情報保護
- ・小ロット、リプリントにも迅速対応

## ダイレクト宛名印刷



# ダイレクト印刷のメリット – ラベル印刷との比較

	ラベル印刷	ダイレクト宛名印刷
コスト	<ul style="list-style-type: none"><li>■ラベル代+ラベル貼り作業費が必要</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>■ラベル代、貼りコスト必要なし</li><li>■<u>約1/2のコスト</u></li></ul>
美しい仕上がり	<ul style="list-style-type: none"><li>■封筒上にラベル貼り付け</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>■ラベルなしのプロフェッショナルな仕上がり</li><li>■毛筆フォント、バーコードの使用や、カラー化による<u>効果的なDMが可能</u></li></ul>
生産性	<ul style="list-style-type: none"><li>■ラベル貼り工程必要</li><li>■ラベルの調達、廃棄が必要</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>■ラベル貼り付け作業なしで<u>生産性向上</u></li><li>■ラベル調達、廃棄不要</li></ul>

# カラー化によるメリット

DMのカラー化を行うことで...

- ビジュアルイメージが良くなる
- 封筒をパーソナライズできる
- 封筒のプレプリント代が削減できる
- 受取り手の開封率を上げることが出来る



# カラー化によるメリット（続き）

欧米では、DMをカラー化することで、以下のメリットが生まれています。

- DMを手にとり見て見る率が**73%**向上
- 問い合わせ率が**78%**向上
- 赤のテキストを1行入れた場合、レスポンス率が**78%**上昇
- 強調したい部分に、青または黄の下線を付加した場合、レスポンス率が**254%**上昇
- 黄色の背景を使用した場合、受注率が**17%**上昇
- カラー化する前と後とでは、レスポンス率が2%から**25%**へ上昇

資料: Tektronics社／Horah Group

# プリンター vs アドレスプリンター

「プリンター」と「アドレスプリンター」の違いは？

- アドレスプリンターは、はがきや封筒の郵便メディアを供給することを前提にしている。プリンターは用紙をフィードする。
- アドレスプリンターは、幅広い用紙サイズに対応できる。
- アドレスプリンターは厚みのあるものへの印字が可能。
- レーザープリンター内部の熱で、封筒をシールしてしまうことがある。
- プリンターは、用紙の流れが回転を伴う、複雑な機構である。
- アドレスプリンターは、メディア供給スタッカーが大容量である

# ダイレクト印字 vs ラベル印字

- 情報量がラベルサイズに限定されてしまう。
- ラベリングマシンでは通常、ドットマトリクスプリンターを使用するため、フォントに制限があり、印字品質もあまり良くない。
- ラベリングマシンは高価である。
- 手貼りの場合、一定の位置に貼ることが難しい。
- レーザープリンターからのラベル打ち出しは、時にラベルの糊を溶解させることがある。
- ラベルをはがした後の、台紙の処理が面倒である。

## お問合せ先

株式会社ネットポイント

TEL : 06-6242-5028 FAX : 06-6242-5029

E-mail : [info@netp.co.jp](mailto:info@netp.co.jp)

<http://www.netp.co.jp/>